

Direct-Information of Orienteering in Nippon

(公社) 日本オリエンテーリング協会 理事会・事務局便り

第 44 号 (2024 年 4 月 16 日発行)



暖冬の予報も 3 月まで冷え込みが続き遅い春となりました。新年度を満開の桜とともに迎えた方も多いかと思えます。

本号の内容

- ・ 第 13 回全日本スキーオリエンテーリング選手権開催報告
- ・ 第 12 期総会開催のお知らせ
- ・ コーチ養成講習のすすめ
- ・ 競技規則類の改正について
- ・ 今後の公認大会・講習会のお知らせ

●第 13 回全日本スキーオリエンテーリング選手権開催報告(スキーO 委員会)

全日本スキーオリエンテーリング選手権大会を 3 月 1-3 日北海道ルスツリゾートにて開催いたしました。また 2024 年度よりスキーO の日本ランキングを開始しました。下記リンクよりご覧いただけます。

スキーオリエンテーリング日本ランキング 2024 https://www.orienteering.or.jp/ski_blog/20240403-2/

■競技結果

3 月 2 日スプリント

男子

- 1 石原湧樹 0:13:26 アークスキーチーム
- 2 道坂怜生 0:16:32 大阪 OLC
- 3 石原拓巳 0:17:48

女子

- 1 酒井佳子 0:20:42 札幌農学校
- 2 佐野響 0:22:58 デジタル庁/桐嶺会
- 3 高橋美和 0:25:24 アークスキーチーム

3 月 2 日パシュート

男子

- 1 石原湧樹 0:25:32 アークスキーチーム
- 2 道坂怜生 0:30:40 大阪 OLC
- 3 石原拓巳 0:35:40

女子

- 1 酒井佳子 0:27:22 札幌農学校
- 2 佐野響 0:27:43 デジタル庁/桐嶺会
- 3 高橋美和 0:35:10 アークスキーチーム

3 月 3 日ミドル

男子

- 1 石原湧樹 0:35:59 アークスキーチーム
- 2 道坂怜生 0:37:16 大阪 OLC
- 3 寺嶋謙一郎 0:41:20 東京農業大学/ES 関東 C

ミドル女子

- 1 佐野響 0:42:13 デジタル庁/桐嶺会
- 2 高橋美和 0:45:30 アークスキーチーム
- 3 佐塚真奈 0:57:09 北海道大学

3 月 3 日都道府県対抗スプリントリレー

男子

- 1 北海道 0:44:01(道坂怜生/佐賀太一)
- 2 神奈川県 0:52:55(後藤孔要/石原拓巳)
- 3 長野県 1:15:05 (木村佳司/中島颯大)

女子

- 1 北海道 1:17:16 (門脇愛莉/酒井佳子)
- 2 東京都 1:21:57 (佐野響/大里真理子)
- 3 長野県 1:42:39 (高橋美和/稲森夕衣)



上：佐野響 選手 下：石原湧樹 選手

●第12期総会開催のお知らせ

6月8日(土)に東京都 JAPAN OLYMPIC SQUARE にて、第12期定期総会を開催いたします。終了後に日本代表選手壮行会も開催予定です。詳細については後日ホームページに掲載いたします。

●コーチ養成講習のすすめ (副会長:村越真)

「技術を教える」、もちろんそれはコーチの重要な役割ですが、コーチングとはそれだけのことではありません。教えた技術が自分のものになるにはよい練習方法と環境が必要です。コーチングとは競技者が技術を習得するためのベストな方法と環境をデザインするデザイナーでもあります。さらに、技術の伝え方を考えることは自分自身のオリエンテーリングの成長にもつながります。JOA+JSPOのコーチ養成講習はこうした発想のもとに構築されています。コーチ資格取得で、ご自身のオリエンテーリングを深めてください!

日程については本誌末の「今後の公認大会・講習会のお知らせ」をご覧ください。

●競技規則類の改正について

第42回理事会にて競技規則類の改正が承認されました。改正内容については下記をご確認ください。
※その他の変更に関しては下記リンクより議事録等をご確認ください。

事業計画・報告書・議事録 <https://www.orienteering.or.jp/joa-about/works/>

■『日本オリエンテーリング競技規則』の改正

IOF 競技規則の改正(2024/1/1)にともなうもの

- ・12.6 項「主催者は地図の使用にさらなる制限を設けてもよいが、これは最終のブリテンで公表しなければならない。」を追加。
- ・16.6 項 コードナンバーの文字の大きさを変更。高さは1.5~10cm、線の太さは2mm以上。
- ・18.4 項 GPS デバイスは「通信やナビゲーションに使用しない限り携帯してもよい。」とする。WOC, WCup ではなく、JWOC, WMOC, ROC, WRE レベルに合わせる。
- ・23.4 項 賭博に関する条項を新規に追加。
- ・23.5 項 負傷した競技者を中止させる条項を新規に追加。
- ・24.4 項 調査依頼の時間制限(15分以内)を追記。
- ・25.2 項 提訴できるのは調査依頼をした者とする。
- ・26.9 項「裁定委員会はまだ組織されていないか、競技会が終わって裁定委員会が既に活動を終了していた場合には、JOA 理事会が裁定委員会の役割を担う。」を27条から移動して文章を微修正。『競技規則および関連規則類のガイドライン』26条に運用について補足。
- ・27.1 項 上訴できる条件に「競技規則が明らかに誤って適用または解釈されていた場合」を追記。

現行規則の不都合を修正するもの

- ・1.6 項 「会員」の定義を「都道府県会員」の定義に変更。
- 3.2 項、6.6 項、26.3 項も修正。
- ・13.2 項 ナビゲーション技能 → ナビゲーション技術
『オリエンテーリング指導教本』と用語を一致させる。

■『公認大会開催に関する規則』の改正(4月1日~)

2023年度末で認定指導規程が変更になることへの対応。

- ・3.2 項 オリエンテーリング・ディレクタ → イベントディレクタ

公認大会の品質強化のための施策。

- ・3.2 項 イベントアドバイザー資格者として登録されていることが望ましい、から「望ましい」を削除。
- ・令和6年度より発効する。

■『イベントアドバイザー資格認定に関する規則』の改正(4月1日~)

2023年度末で認定指導規程が変更になることへの対応。

- ・2.3 項 「イベントアドバイザーの資格を有する者は、イベントディレクタに認められた事項も実施できるものとする。」を追加。『公認大会開催に関する規則』3.2項にあるイベントディレクタは、イベントアドバイザーであってもよいということになる。
- ・7.1 項(1)ディレクター1級または2級 → コーチ1またはコーチ2

(3)「イベントディレクタの資格を有している者」を追加。

・令和6年度より発効する。

■『競技規則および関連規則類のガイドライン』の改正

・4.2.1 項、4.2.2 項 技能レベル → 技術レベル

・4.2.4 項 技能別 → 技術別

・4.3 項 「AとBを混合してはならない。」→「技術レベルの異なるクラスを統合してはならない」

・12.1 項 年少クラスでも大きな縮尺の地図を推奨する。

・13.2.1 項 *ロングディスタンス競技の優勝設定タイムを男女同じにする。*

M/W90A クラスを追加。20A/18A/15A は、20E が 70 分であることとのバランスから、W クラスの優勝設定時間に M クラスを合わせた。

・19.1 項 年少クラスでは地図を 1 分前に見せることを推奨する。

・21.3 項 順位外の理由に「コントロールカード紛失」を追加。

・26 条、27 条 上訴の規定を『日本オリエンテーリング競技』に合致するように修正。

●今後の公認大会・講習会のお知らせ

6月10-20日	イベントディレクタ認定試験	
8月25日	コーチ1 オンライン講習	
8月31-9月1日	コーチ1 集合講習	(静岡県)
9月10-20日	イベントディレクタ認定試験	
9月16日	千葉大 OLC50 周年記念大会【公認 F】	(栃木県)
10月19日	第13回全日本大会(ミドルディスタンス競技)	(岐阜県)
10月20日	第51回全日本大会(ロングディスタンス競技)	(岐阜県)
12月8日	第33回全日本リレーオリエンテーリング大会	(三重県)
12月14日	コーチ1 オンライン講習	
12月21-22日	コーチ1 集合講習	(滋賀県)
<u>2025年</u>		
2月9日	第17回全日本大会(スプリント競技)	(東京都)

以上